民國十七年中國郵政系表查

昭和五年萬鐵調查課調查 四、五〇C、〇〇〇人

によってなされた商業的農法

に経濟的に今より百五十年前 ある。この浸漆の原因は第一

現在築石王会の當談欽に於 等の攀櫃を有してっないが、 等の攀櫃を有してっないが、

民國十九年民政職統計課調查

ある(柱二) は約百八十輪高で板綱されて

主體をする完全なス封建制度終王公の土地に在つて牧畜を

即ち各族王公に全任せしめて の 関には盟身を留き、札 に見るこさが出来る、蒙古に がける最大の行政區劃は副で の 関には盟身を留き、札 の 関には盟身を留き、札

に據る生産を替んで來たが、

後裔なりき桐せられてゐる際

書古民族は古來悉く元朝の

合註一熱河省人口に関する関

かに絵命を保つてるる狀態で

に於ては殆ご空変さ化し、鉄

てると

く、土地の大部分を失ひ。 使用の前影はな

蒙旗の没落と

私利を食る湯玉蘭の暴収によ 私利を食る湯玉蘭の暴収によ

族内一般の行

湯玉麟の迫害

△駐二級東軍特務団闘の推算

なる態度を持し在瀬首萬門胞で、大間間が朝鮮統治の根本に懸

本問題であつて總督府間では分布を即何になすべきかの根

移民の進出振り及び、これが

きなつた

税順事務を開始する

三省協議會で

五・一五事件を協議

公表は十五日頃か

意向であっ

關稅休日案に

我國も賛同

は、今後の内鮮人移民

片付きたる今日在來の農耕

先づ避練鮮農問題の

上せしむるを急務

不適地を再調査の上、

(東京七日養師・米三郎曾府でお洗明という) を通じて日本政府に、右受諾 を通じて日本政府に、右受諾 を通じて日本政府に、右受諾 がを提請して来た。外務常局 は大裁掛と協議してるたが、

「東京七日夏國通」司法省では本月中旬を明し、陸海司法省領係のものを全部取集め、五・一五事件の真相を会表すら方針の下に準備を進めてるるが、公表の時期は司法省領係の警察を決定の貨業を十四日頃三省書局をの貨業を十四日頃三省書局をの貨業を十四日頃三省書局をの貨票を十四日頃三省書局を決定後十五日頃にしたい

上に置きかくて今後の移住氏のくまで農安の生活を安定線

いるであって、飲中内鮮人移民 基礎的調合に持する問題

者をいけ、清津雄志に分署を 関境偏要地に浩勝税隔を開設 は本まなり、羅南に開税本 する事まなり、羅南に開税本

各関係機関を一丸さし、

新機関の設置

七日陽東軍特務で

女で自給自足の國策樹立の拓〔東京七日は最初〕 殖民地間

新設

員を開き決定するが現行据記で職別さなるので本週中に委 管現様短率二割八分は五月末

料和理洋

モスコー

カフエー

電三七三三茶

棉花紡績協會

定 值 一 就 全 2 值 都 於 一個月 全人十前 那 於 一個月 全人十前 那 大人脚門四下值一番地 整行所 新京日日新聞社 电阻性二二苯酚 2 2 0 0 0 整行人 十 河 集 息 翻槓人 恰 本 男 印刷人 谷 客二郎

中合時間にカメラー

の適地不適地を調査してこれ。北京保度の差異から来る不安定本語程度の差異から来る不安定本語程度の差異から来る不安定本語程度の差異から来る不安定本語を除去し、自作機及び経療機のでは利地・資 移民間観を一括して土着農さが根本的方銀を樹立する。而して更に内鮮人 の触和結合及び匪害の掃除。

開催され、過般小磯夢謀長のに於て関係技術官列席の下にに終て関係技術官列席の下に

協闘决定を見た對端移民

特安維持の確定等に難し重要 当安維持の確定等に難し重要 がに動地問拓す社の役立さ 共に我詞對頭移民政策の表調 をなす重要會議さしてその結 果は各方面より刮

満洲國港灣稅關を 羅南に開設す 敦圖線開通に件ひ で、政府は協合の保護を指導し、政府は協合の認可權を監督権は ・ 政府は協合の保護を指導 ・ 政府は協合の保護を指導 に伸ふ対策を含め、差質りため、拓務省主催の特別委員官は、今 勝省主催の特別委員官を開く 一、協會は財 の如き棉花紡績協會設界に方 る外、福州に於・雷峯者の 業者ご歸係資本家を網難す

決定す 、資本機額は次回委員會で

台回答を対する筈である。近く異調なきの語さ内定。近く異調なき

若、七日よりル大統領さ會談部代表宋子文は六日韓府へ到 開始する筈

「東京七日管副副」去る五月 日午後五時外括省に外相を訪 日午後五時外括省に外相を訪 條約が求む

時を應諾せんさする無糖を有いた。 提頭の係的は、最高遺俗 な、提頭の係的は、最高遺俗 提問した、尚今回ウンタフ 正式に對日通商係的締結方を すると、その他、要然時代に破けたパイロッの時がひとりでに いにのぼるのであつた。 …… わたしの心の臭ふかく よく弱して、勢らしく飛喉でも出れりに二三秋かんだ満の酔ひが焼 さうな紙様

為替銀行外

出納。物質の調査等に件じ、 の単筋を縁閉し、王府の各具 が発見材料を保管し、金銭の B 料事房 主脳機関である 給の信を参加し、成は財政を総括し若くは役員の任発昇 戸口を関査し、土地事務の一般の行政事務を總額 6れる抗奪機法を行ひその利会分配の點に至つては、收入の全部は王条の所得であつて、収入の全部は王条の所得であつて、収入の全部は王条の所得であつて、収入を知るの必要なしまいる觀念を有してある。併し年も黎氏を知るの必要なしまいる観念の生計維持については称力勢の生計を行びるのが、一般察氏もそれを至常さしている。

自分勝手な節をつけて翻じ

解いに手をかけて聞うて見た。

るのだつた。

分譲をさへ行つてゐる

カプローカーの丁度なで、外銀 管施の結果。 は替銀行、外銀 大

を した程度の遊牧であつて、 食 が せられてるる。 而して疾に於 ける生業は狩獵時代を漸く脱 かって、 食 おなたと離れた実の瞬があなたと離れた大きには難しいが ある。 いつもさびしくふるへてる。

かすかに燃えているけれず 動きの間に伸えているけれど ありとも見えぬ其の形 はうすくがなく がはうすくがなく がはうすくがなく

の意味でいよいよほく泥の中へ

自獲は、ぐつと関手を臨にかけ

お、こくしと計器のかざけのや をれば熱し吹の心様とは大分無 たりのあるものであつた。人は重 によっておはされるといふ。今 をいるといれてしまった例の失動の個み が、こくしとった例の失動の個み 部下の譲まつてゐる難能就すで西れたのかがらない。が、更に知。 にて行つて、よく際にやうと、自 は死性のやうになったがない。 ぐりこむ。やつと歌ばたまで引

米ゆごこほして居る ・で東京十四軒の取引高ーケーで東京十四軒の取引高ーケース

を持つてある智になってるたからないこのとのは、財産の名とのもよっとの時、関してかった。大野であったが、一部以来の四、関しを持つたので、一般し連問が十脚を持つたので、一般は違ってくれと概むのを、たったは違ってものとした。といふのは、政事手の観音変で、自分の行くのといるのは、ないなの行くのといるのは、ないないになってある智になってるたからない。

のかと思つたのであるが、動わ が動は納める動物でも終てるんと苦しさうな呻吟である。 はふと立ちどまつて、取を置

ルピン丸で赴仕の途に就いた 会使丁士源氏は本日出帆のハ

丁士源氏

大連出帆

宋子文華府着

市内目扱ノ場所デ市内目扱ノ場所デ

そ可當方某會計出張 六月頃竣工建物ニテ 家又ハ貸室

在

投資者のよる 出來多大に儲る 管業 出來多大に儲る 管業

東京順天堂藥房 京大和通一番地

清潔方法施行標準

つた。で、壁ひ切つて美の晩晩のはどうしても人間であることを如

に芽を出した郷地で、足がブタ道はたから四五川先は経草の一

と湯地にはまつて野分に進ま

へそろしと振り寄った。

各種洋版オーバ其他色々流質品が振っては、保管確實

彼は靴を脱ぎ、スポンをたく

印刷

でもあちや駄目だ。さ、早くあ

権の登録を指導婦人用産婆集看護婦人用 齊々哈爾斯特語

口齒

新原祝则(丁目七/四 博多屋析京支店

三方社

拉丁三五九、富士叫三 拉艾 三段 宫本金三 三段 宫本金三

腔科

科般

太日

學本

尚科習學士

小

東四條者り八香地

、苦しさらな唸り難を出してゐと、製して候者が解伏しになつと、製して候者が解伏しになつ

學生服

ンコー

背廣語襟服

洋服一切新荷着

レディ

ーメード

雨合羽

平 本 本 博 明

資須 方二

がないに 苦気をもらし、それをも出来なかった。 Rを出はづれると、人権官へのりすてるやうに脚をふつた。

使巡川家王氏は昨日帰朝した「東京七日麓帰河」カナダの

カナダ徳川公使

拓務省の

絹紡児操短は

為に吹く風も暖かく。何處からと 臓形が質の彩にかよつて、そま を 化しまつた。一の鳥にから右に折れて、かったはの数が、似ち森かけに厳れるなが、似ち森から右に折れて、 かったは たつたが、形動域の中穏を扱いて 一本遊が、時間の中に館のやうにいない。大権官への 「「はどまで來ると、 動に沙獅 に、静かな関係の空気は風を

はねつぎ専門 今辨 慶 療院

京染洗張專門

とり等、踏るところが暇は花で輪を開いまく、仲茂の時に埋めるところが暇は花で輪を 果樹が多く、彼なの間の上、此が

で (収入)三七五四番 (収入)三七五四番 (収入)三七五四番

電話三三二六番

五月二十二日 五月二十一日 五月二十日 出所管內一個 一生物。和泉町各種縣官更派出所管內一個 他"東二條加"各警察官更派出所管所管內一國

以前職行清潔法職候署祭署領距其認可各界人會一以前職行清潔法職候署祭官更之檢查但於指定之日即內碍以佈勞事照得本署懷轄內所住者各後列標礎於檢查之前日報京傳經署告示第六號 和八年四月二十一日 是服勿違此佈 是服勿違此佈 新京警察署長 高 Щ

膀 司 装飾なる萬場一切請負致します 野遊會場設備請負 ました、例年の通り野外・台場の設備。 ドーゾ本年も祖不慶御利用ください跡片付なごも一で責任を持ちます 食場の

申込所 祖合長 高岡宇佐之助 現業員組合 新京土建



新京警察署告示第六號 管内署住者の左記標準二依り接重費目の二清潔方法フ施 管内署住者の左記標準二依り接重費目の二清潔方法フ施 を有いまり事由アルシ書名ノ承島ラ受クヘシ を有がまりを記標準二依り接重費目の二清潔方法フ施 事業清潔方法施行ニ師シ左記ノ-選将京新祭署長 mリ母示を事清潔方法施行ニ師シ左記ノ-選将京新祭署長 mリ母示 昭和八年五月四日 清潔方法施行標準 新京地方事務所長 荒木

遺金 高値買入

東二條119世五

31. 行 | 河金江十銭 被叛度 | 河金三十銭 被叛度 | 河金三十銭 被叛度 | 河金三十銭 を死度 | 河金三十銭

日

案

家屋修繕諸工事請負

和洋家具製作販売

日本人際線ではあるニテ迅速向は女の恋のマス中村製綿所前前中村製綿所前前

で熱セキ止メ肺 炎の妙樂あり まして親切叮嚀に御取扱ひしますから何卒よろしく! (四)五月二日より産婆武田姉 を噂し 精業致し病治療剤の追蹤を許さす 吉光 堂療院

ト、明痛"使動"等一週間分級用すればの 皮膚病 ・神経痛リウマテス、眼病。 應利山程及寺代々の住職が削

(二)安神散 奥(二)を神散、皮(三)ラミー・

減し熱運中だが結島四国の 思見多く首相も之が時機等に

族院力率から、この不嫌が。
もの成行即何にはつては、貴
をの成行即何にはつては、貴

東軍司令部の

アし、「本年より第二次五年計畫を終了し、「本年より第二次五年計畫の東資であるが、此の五年計畫の東産協大會に於てソ聯邦の司裁産協大會に於てソ聯邦の司裁者だるスターリッは「ドク年計畫の根本問題」でして次の

武藤元帥榮進祝賀

接の軍備許りではない、スタ がある、例へは軍用飛行機は 七百台から二千五白台に増加 するに全つた、譲張は残り点

工業議役の一班を対ふ事が出て業語して居るに見ても収器

面も此の悪校に於ける軍事和医を受けつもある次第である

は赤軍の軍歌を数よ

都京日日新聞社

東京大学 100 である。 東京大学

るに歪つた

園を助子一蹴する収備相級しりの見ゆる武力の干渉の企長大限度まで充實し外界よ

一復活めり 元百した候者 中やソヴィエット開邦は沿

高はあるまい、即ち白魚のも各種軍線は微八令

印あ白属を終

面も網筋の中傷たる人的難性

際しても場防軍事向上をも10 存たる中軍に緊事機の時間の

→服すべきを要求して長るな 女子さ継も崇品なる#防任務 女子さ継も崇品なる#防任務

從つて女子は志

本句一日の均は前句に比約十二か「ヒシド級少にしてこれは主さして時間の長め資料站は主さして時間の長め資料站は主さして時間の長め資料站

▲大分縣日田中那生大十四名 九日午前六時四十分來京 八日午前六時四十分來京 司中後四時二十分四平街へ 司中後四時二十分四平街へ 日午年第八時四十分來京 日午前八時四十分來京 八日午前八時四十分來京 八日午前八時四十分來京 八日午前八時四十分兩行 八日午前八時十分四平街へ 日午前八時末 日定 八日午前八時末 日定 八日午前八時末 日定

的に制作者兵を實行して足は如何で云ふにソル邦位的

「東京七日菱園通」高橋殿相の静任間題に搦んで四月末から吸納不安に陥り、尚今日の情勢から観れば、今後も相當情勢から観れば、今後も相當意観られるが、之に割し貴族の政民中立各関されるものご観られるが、之に割し貴族

ソ聯邦の軍備擴張と

國民の國防熱

(上)

せられて居り、十九。二十歳は必什等務で兵役令中に含有

100 では、 100 では、

乂召集前の教育即ち日

六ヶ月間の軍事教育を受ける 駒の壯丁は悉く降っに於て、

▲兒椒少作(陸>幼年學校)同 日午後四時三十分開行 ▲兒椒少作(陸>幼年學校)同 上

人事往

來

育を受くるこさになってあるの二年間に二ヶ月間の軍事教

陸軍騎兵中佐參謀 本部付

要件を充足する事に存するを發展せしむらばに必要な

は此れを以て赤軍武装しは生産し外級の侵人に際して生産し外級の侵人に際して

知識なかるべからずこ言ふ際優別でも軍事教育を施して明るを軍事教育を施して明るのは帰自ら軍事教育を施して明る

藏相飜意せば

「大連八日登明通」 参謀本部 (大連八日登明通) 参謀本部 (大連八日登明通) 参謀本部 で来述。同九時み奉天に向つたか。 車中にて左の如く語る 今度は約一ヶ月の豫定で来 で、 東中にて左の如く語る

ポセるにあらずやさ観られて 相より高橋歌州に正式自見を 中旬齋藤首

察だ、泰天から熱河に入りた。貝罩に事務の打合さ視

熱何長城線で執拗に逆襲を繰りる。一一一部軍は依然

最級通」支 へ東京七日

はこの方面の情勢を重視して るるが数次に亘る陸♥常島の を重視して

の事態重大するものさ見6a 側の態度如何では再び同方面 をこさになつてめるか6支那

後出せしめ、其後引動き衛照垣のせしめ、其後引動き衛照垣の第白十七郎を振塚に、又王以

四月下旬

8

駐奉米商務

前を見計らつて一齊に長城線をの離析に到着する三、四日をの離析に到着する三、四日の解析表栄子

官引揚げ

支部の改革

聯盟の精神を離れず

る。 又古北口方面にあり徐庭を見て鞭河右岸にある主力部

査してみるさ大体庁の如き飲 新京課四月下旬(自二十一日

人五没 月月込 現限

發着狀况 利京驛貨物

深軍に属する資法の第二節、

日本國聯盟

不安に

動き出すか

閉鎖し歸親するここになつた 命令により近日中に事務所を ではり近日中に事務所を ののではり近日中に事務所を

てゐるさの程が確實な方面へ 子女は同方前の事態にアメリ 子女は同方前の事態にアメリ

現內閣政局

微妙な時期にあるた

京の筈である

來滿

小畑少將

縣

内におびきよせ

經濟會議の問題に

あきれた支那の策動

何柱國軍に受するモディーを持機的行動を開始した即ち、我を持続に復居するや早く

高五千段順を第し前旬に比し 選手受け物は左の如くである

兵湯三師を留び管附近に進出何柱國軍に思する王奇峰の騎

引揚げ

蘇聯稅關員

一萬 渡交 圓で年賦拂

信選さするものご顧問されて の交渉は近く無始を見られて あるが。信格八千萬圓で支排 方法は一ケ年二千萬圓で支排 を素早く口の中に入れて喰み、目下殿童取調べ中である所持品の客籍中から出た紙片ので、関境警察隊は之を拘労を行つた處、蘇聯の税間長は、込んだ如き奇怪な態度に出た 譲渡交渉の前途果して

赤系従業員妄動せば 充分の對策あ

ボグラの

が課頭から賀家を頼き身動きの三田尻へ到着。 敷迎の群集の三田尻へ到着。 敷迎の群集 錦を着て故里へ

松岡洋右氏

の筈でわる

羅津大泉港に對應し

ベルリ

ンで大暴れ

圖書館

を襲ひ左翼書を清掃

私に乗けられた書籍中には、

エモール等を製作家の著作及 オーストリアの生んだ最大劇作家の一人シュニッテニ西部 戦級異訳なし」のルマルク。 に大戦級のドイツにその政治 に大戦級のドイツにその政治 ベルリッ由中で暗殺されたラ

チス

の學生團

ンタレ、ア

該計画は工費一千周圍を要し

藏相慰留の策を練る

に休養

一泊の上、八日朝當地出奏歸 を練るご云ふ自重接ので、蔵 を練るご云ふ自重接ので、蔵 を練るご云ふ自重接ので、蔵 を練るご云ふ自重接ので、蔵

何等かの形式で表前化されやも計られず、其の推移は

其の推移は相

年額約中属園を投じて近く楽港では羅津港に動すべく更に (教費八月發超进) 銀際聯盟 (教費八月發超进) 銀際聯盟 は、昭和三年工費四百萬個を投じ第二次工事を完成したが、對岸北鮮では吉海 成したが、對岸北鮮では吉海 成したが、對岸北鮮では吉海 は 1000 では 1000

日本最大の貿易港さなる際でので完成の鴨には名賞共に理例を含む物めて廣汎に亘るも

が、此の程成案を得たので、 東海商工會請所聯合の應後を 標位来る十二日十三日の所日 低臺で開かれる第六回全場港 なった 社會無事生敢は更に各圖書館の性科學研究所を創つた場際

南京着任

支那軍

城

線を越にん

敦賀第三次築港 が、此の程成案を得たので、港部ご次工事の計器を維める

を捌つて。所謂非ドイフ的

八日の市會 その萬金を別して居り、又砂の本の萬金を別して居り、各種の施設を爲して墨生を徒の思想取締り訓育と で葬る獨

文教 三日間に亘つて含動の方針を育に 締めに縁して! 義に全國税學育に 締めに縁して! 義に全國税學

赤化教育家は断然處分 基身容赦なく過分す

※今総数なしまった窓方針に一条の請合に於て鳩山女相の一条の請合に於て鳩山女相の

指示するさ共に、地方の情况 を聴取して今後の對策に編へ 再び赤化小原検教員を出し調 民教育上に辯影を投ゼざるこ さに努める一方。大脚、専門 単校等の教授中赤化せる者は

決意方針に基 き

観査州迎へた、此劇的財団でならず、母堂は待ち乗ね、立

鳩

傾泣きしてるた

東京市長牛塚氏

で決定

のものならが故に没收されたナモウの著作皆其れが猶太人

性科學研究所

圖香資料を特別したあさは頃

たものま共にこれを焼却す ★連牌

台向

九八七月月月限限級

₽ U 豆豆

英為替

平門門 820 粕

や社智義員が同研究所を高唱 もが庇神下にさ云ふ歌を高唱 をが庇神下にさ云ふ歌を高唱

「ベルリン大日麓湖通)大日 国神社智慧の単生は大幸して

の間に知るれてあるものであの間に知るれてあるものでありに 世界に完絶する隠者 にはりに 東間家 いたのは全世界に有名なマグ 牧したが、其の最も産點を終 性科単研究所であつた。同じ ベルリン 大彈壓 文 襲管理院に

▲大坂株式

ーマスマン、ヤコア・ せしめた。その主なるものト N

も少ならずことに蔵せられて
あるのである。単生順がぞの
中より数官の闘客。 稽徴其の
他件利単に闘する貴重なる資料を自動車でベルリン犬型に ゲオルグカイゼル等である

新鐘大

战兒丘

カッタ

一六万七

枚厘

休育今日

海外經濟

は本旬に入り盛り返し旬間一ける事故のため一部刻車の運

大豆

大三.003

新京市况

高架

あなどり難きその勢力

九九八八八八八 仙仙仙仙仙仙 三名名名克曼奇

五出 出、月來現來現限高物品物 七月限 * Chief 一番 2000年で

●大連特産

七大允 服月月 月限服

^{四四} 公岩北 新京日日新聞社

巨大河でボ人を自己へ 人口へ としく 「国際 (二) 対住所(二) 動物先(四)氏名を左配質所須申して書ります。此際新賓縣人全 事を機能して新に會員名簿を作談し、温春の候を選んで春季總會を開催しまいまでじます。此際新賓縣人全 事を機能して新に會員名簿を「一)原稿(二) 対住所(三) 動物先(四)氏名を左配質所須申した。

曾

方記

二三四三二三二三三 型 四九〇三六三九〇一三四八三店 六一六九四八五七九七八〇八番 一一四四八七八二一九二六〇號

中實地東東祝地吉三就同三現 央第1年條條 平野笠 笠住 班底所總值町所町町町 町所

城内料理店譲る 劃 Ø

=

が無于を安北して買べる店

昨年より一月も早いける から願書提出

の壁びパラソルが街頭を行くの景候で日このごろ早くも夏 、急般に移る謝京 かり 連れて 一力夏の飲 さしらに、新京署衛生派へは料水のノレンが軒に現はれる

絶好の庭球日和に 軟式庭球終る

七日午前十時よ 金新京軟式延球コート開きる全新京軟式延球コート開きる

無慮三百有餘名に及び、團體に惠まれて蒐集するフワンも れた、富日は絕好の庭球日和 選手三千有餘組を紅。 の鈴灣祭コートに於て開催さ ムの参加多く此等出出

、結果白組の勝に歸し、一

同は和氣霧々狸に午後三時頃

日九月五年八和

かつたのはきりしたものか。 が、勿論勤務の都合でもあると長春選手さして結構した 案外選手の尠なかり に思ふものである。殊に從

遂に白組の勝に歸す 大件楊出された同額出は昨年大件楊出された同額出は昨年 ネットの奥より一フワン投す 勤汚に都合をつけ、出退して はしきもので、各別係及主任 してもらいたい。 ではまだ遺憾で、**脳のて** ▲新館選手さしてこれさ思ふ

毎年選手の低下されてけくの で見や角言ふの必要を認めね が、誰や6の言を以てすれば 本前後衛共に個人的技術に就 を基だ心細く思ふもので多く毎年選手の低下されて行くの を持した位である。

相待つて本年ことは一つ昨 の不成績を挽回せ 早町で同氏母のコーチン

色が増して來た杏さ云へば初西公園にある杏の花が俄かに西公園にある杏の花が俄かに

たりするので引作者は たりするので引作者は

事端一か随るの中

果鐵全線の

大々的時間改正

満洲スポー

ツ界で

谷線との連絡運輸上

▲三年東接約河登平前四時五 五分横道河子養平後七時四十 五分横道河子養平後七時四十

であるかった。瀟洲事變節まの第一四圏内に風してゐる皆 年限りでお名残りさなるわけ 一一一不住 一村の杏も今 だ。それは密都建役局の役計 有名な杏化

毎日驛へ送迎に日參

兵隊婆さん

遠足に行つたきころ支那側中の春には室町小學校の生徒が 杖を遂くもの多く日本側のかでは杏花の名所をして花時に 中でかつたが参よ十五日より時刻の改正を断行すべく研究の連絡運輸上かねて列車運種東観では頭鐵線其他社外線さ の改正を見た東部線 全地に亘り次の如く運輸時割

新京衛戍病院に協病兵を散記 動風氏は今回新京者。 内頭三勇士の琵琶人の軍事は 時二十分まで祈京放送島から したが八日は午後八時から八 午後三時三十五分

市内中央頭の富士屋旅館内清

兵派出所へやつて来て

は毎日報

な男の子がないここ

藝館の新築

けふ許可さる

千二百名を收容出來る

泉脊線署管内(瀬殿附属地及泉脊線署管内(瀬殿附属地及

THE PERSON NAMED IN POST OFFICE ASSESSMENT OF THE PERSON NAMED IN POST OF THE PERSON N

ナンデモ コノヘンヘオ

驛へ出迎へ慰めませう

米サレーに民て三十メートル油を競ぶたさころ和京側最初値を競ぶたさころ和京側最初

執政府秘書處員宅

三人組の强盗

けふ眞つ晝間

たが、奉天、数山、復耐、

て参加したものであり

風の日も一日さして缺かした禰쮔事變勃薩以來。雲の日も

なく兵険さんの逡迎に所京

*このお婆さんは、

新京地方委員會委

富士屋旅館の清水にらさん お婆さんで帰るが、この さで、十五年以來一日も映私は、兵除さんがとても好 教育辯談琵琶動風流家元公平

100

傷病兵が着きます

対が各地運動競技界の成衰を 対か、ロメーターであり運動 サインの血を消かしめる年中 一大化一 対抗競技は 一大化 一 対抗競技は

を引雄し、素晴らしい好成績 をおさめて悠々優熱、桑えあ る山條、松岡カップはわが新 京軍の手に繰した。新京さし では曾て優易の萬泉はあるが この数年來余り振はず出場も

育へ救濟資金さして三十回を ピン衞戌病院より傷病兵 (將校三名、下士以九日午後三時三十五分新京驛着列車で:ハルー 皆さま出迎へて慰めませう 下十九名。合計二十二名)部京着新京衛戍病

税町二丁月二十五、六番地への發展にさもない。今回新に

一萬圓を投じ三階越

干五日に

を行はれるが、常日は吹上御駒の思召で二十五日天體馬術

号を御客覧に供する筈であるはされ、オリムピフタの西中はされ、オリムピフタの西中

兵基四十五周総命六中経陸 瀕死の重傷に屈せず 6まる行軍の勇者さな 等兵の竟然努力さは驚 の行軍力の冷進指 任務を遂行 せる彈藥手 するでは死

折角ツョー

局軽減分除の戦友凍当にて落 の行軍にも極めし元献正は所 肱の邪下さして活動せり に赤峰に入城。其後の行軍戦 すさも落ちすき途 は常に熱河し、城

生したるか楽元分泌も殖襲于中除は歌名の即先で貴協者を 折しも果一攻壁の命令一下、は何れも脾内の軟、堪へす、は何れも脾内の軟、堪へす、の敵には弾丸を冗骸にする許 里の長 中級は敵を追蹤と追ぶるに两 級四一氣に中泊せり

日に目ろ塹壕生活、二六時中 ・ 支那軍をやつつけてやりま 売ましたね。今度こそは~ん 売 は こんて 「小線長殿、窓々 遠攻撃の前夜パンな響りつ 鎌を持して 待つ 四月十日 ハき元草正 ··· 二十餘 □ に五台に立く機響し絵波なり、 る『娘の中腹に進めり、楽元 る『娘の中腹に進めり、楽元 を除の任務は左稜県を前進す の創進掩 砂の任務を果したり、分別長の射撃指 に邁進せり、分除長の射撃指れ只一途弾斃却光の重き任務 なりたるか勇敢なる一等兵よ 生命を組む研集を頭費に及頭

中

美

談

(E)

一等兵も續いても、六歩町進 大腿部が貫いす。一等兵は前 大腿部が貫いす。一等兵は前 大腿部が貫いす。一等兵は前 分隊長は射手さ共に前進す。 の眞只中に中り鮮血迸走つて就の八種敵彈は一等兵の戦兇

一等兵の此の機性当精神始めて能く此一以て千になる緊
を陥れ得たりさせよへきなり
(限党島縣川労郡加世田町津 す糊帶所に送られたり

戦傷病兵の

如くである

論功行賞月末に發表

□十五分(日、火、木道梅) □十五分局々淡着平和一時 □十五分局々淡着平和一時 五十三分ハンピン若午前七 「東京七日養國ョ」編洲事變 於ける猷納兵器及び飛行機の 戦傷病兵論功行賞は、六日韓 命名式に臨み、陸附より夫々 軍者より上申終了し、行賞競 愛男第八十六産業協動第一さ は1七〇名で、熱河討伐盗を 命名された の下元混ば旅事が行賞されるサー電師、久衛米集十二節盟 事變の仙豪第一節團。上海事 その第一回は衆年二月で崩光

完成

報國新潟號

小學校女生徒の 東京日本橋高等

明元後七、二〇新京後七、一〇

42-7 ----

(朝鮮語)

ストライキ

谷口海軍大將

【新潟七日養設で3三百萬縣 民の赤絨をこめた程均第十九 競機新潟號は愈々完成したの で、海相代理野村大將臨場の 下に七日盛大に命名式が行は れた

和京後十、三〇 ニュース 東京港八、三〇 演藝 新泉後八、〇〇 演藝 新泉後八、〇〇 演藝 新泉後八、〇〇 演藝 新泉後八、三〇 二ユース 東京港八、三一 ニュース

有會さして未會有の同盟休校 行動に出た事は歓宵曹の重大

けよの銀相場

▲十一列車ハルビン發午後21時十分分ハルビン磐午後11時十分 ▲三列車ハンピン使午前九時四・分新京替午後三時二十

名物杏花村の杏花も

今年が名殘

國都建設で消へてなくなる

→五分ハルビン警午後七時 五十五分 時五分新原署午後九時十五

見ごろは十二三日頃 引上けたこさがあつた。今年 はまるで世の中が變つてるる から日頃入が俟に共に春をよ ろこび、花を賞づるこさであ

△三列車ペルビン最午後写時五二十二分局々淡餐午後九時二十二分局々淡餐午後九時

現けハルビン昂々溪间二二 一十五分(火木土日深樓)

△二十一列車ハルビン着午後七時時十分ハルビン着午後五十五分日々溪着午後五時五十二列車品々溪着午後五時日十二列車品々渓着午後五 増りにて變更なし 上名列率の組成率種類後向 上名列率の組成率種類後向

こん丸で輪京の途に続いた 特命嶮陽使は本日出帆のほん 部の崎間を終へたる谷口海軍

軍艦見學 司法官の

まれてるる

各方面から憂遊

生 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大

新京軍けふ堂々凱旋 「横須賀七日種聰師」東京控 時中下の司法官、和二大皇 院院長、林懷事總長、以下各 門法官、新聞配者其他六百三 十名は、七日午前九前横須賀 一十名は、七日午前九前横須賀 一十五分軍港を出意、十時か 「東京渕上で、比叡を中心さ 「東京渕上で、比叡を中心さ 贈き開去した 並に結機械の詳細な説明を る壯烈で麻空攻防演習を見 し正午機内で直髪の後。

東任 付 大連市登場町(日話館) 町地別場所 税町太十堂 まず地 に こくこの 陳列場所 税町太十堂 まず地 に こくこく で と り ツ 夕 出 振

五月九日ョリ十一日マデ四日間 大連市磐城町(日話館) 叫七

断然覇権を握る

各都市對抗競技で優勝して

早慶對校競技 早大の大勝

出張中ハ修繕品を致なマス

事務所

所青井表具店

鳥取縣人有志に告ぐ

十尉十七即ち得點の差世三でた、早大は卅八名、慶應卅名 早大の大勝に帰した 早、慶對校陸上競技は六日中(東京七日發詞※)第十一回 た、早大は卅八名、慶應卅名後二日神宮戦技場で奉行され 商店宛て御一報願上候(電話三四三二) の上來る十五日迄市內蓬萊町一丁目德本籍、現住所、勤務ケ所、電話番號、等御記入簿作與上乍御手數ハカキにて御氏名、原 野遊會開催致し度きに付最近新京縣人名久々にて縣人相互の親睦を計るため近日

立教大勝 對帝大リーグ

會葬御禮

軍服を着した二人で店員を装割常相氏方。夫人が留守居中二十六號、執政府秘書職屬官

姆社長の案内で八日來社した 好氏は今回新任挨拶のため波

県盗園が押入り、夫人を脅迫 ふた一名計三名の衆姚所持の **心命票。调幣、大蒜、資金屬**

は七日午前十年城中峡兵場に「大阪七日菱崎浦」荒木陸相

愛國機命名式

〇でヤ教大勝した、閉駅三時 牧先攻で開始され、結局九 野球戦は、七日午後三時立 将軍のメコナーだの辿り 友人總代 主

五月八九の 關東派青年浪曲 會

は真に全市に非常線を張り犯端撃逃走した、首都警察職で

「新京」支礼長

挨拶に灰社

(3)

局及順託を含む)の遺疾又は 一人次事變に因る州征軍人(軍 一人のこと

松平勳風氏

の際で假御帝を論せり、小は半路にし後の経機の活動の観。 凱旋も悲し 長城線戦闘に殪れた

立 帝 大

魏田、別井

残念です」一等氏は知ら、四週日に禁じ「分離長段」

東一條

く命す。此時一等兵は俄破さ方向長城壁樓の敵を射撃すへ

「大連七日最適前」古北口其 が、七日年前八時より埠頭待 地長城線の戦闘に於て護婦の 台所で、市主催・慰臘祭が行 鬼さ化した工兵少佐古谷氏以 はれ、同十時ハルピン丸で出 大門一百十八勇士の演骨は、大 帆、戦友に護られ乍ら岸壁を はれ、同十時ハルピン丸で出 た に於て最後の神道夜があつた た 二百十九勇士の遺骨故國へ

全勝した、本日の結果は左の ・ 本人の試合ダブルス一試はこ

布井大九六一三對對於一三二六

佐柳大大野川ケーリング

カパロヴキッチ

学天後四。〇〇 レコード 鏡げ 近銀門場の業 明信社 前京後工、〇〇 時事解説 東京後元、〇〇 二ユース 前京後六、三つ 流藝 ニュース (英語)

「東京七日被別州」 南高級は 九日から北九日応上野美術館 で開催されるが、入選者を七 日稜表し、其歌日八十點であ

九日まで

三時の後をうけて七日シング (プタペスト七日砂製の) 日本全勝

九日から廿

上野の南温展

デビイスカップ

『へい』 『かって背の歌い辰は、秋湖 『かって背の歌い辰は、秋湖

ずるくと関婚ののはに味行り

でるた。

□ 不黄の人 油断大敵小を以

短氣を戒め他人

で、で、香(二) 「関係のお願りだ」 一尺位の石板が編成のやうに細 には顔差い頃、美濃川の畔に立つてゐた。その機の瞬幅の世 には顔差い頃、美濃川の畔に立つてゐた。その機の瞬幅の世 になった。 一尺位の石板が編成のやうに細 で、一尺位の石板が編成のやうに細 で、一尺位の石板が編成のやうに細 で、一尺位の石板が編成のやうに細

(四十九)

書 作

舟駛

箭

春!首都廣告戰線に進出した。巨彈

新鋭。偉力をほこるデザイン

圖

祉

電話三一五一番

京

アトリヱ 新聞祝町三丁目

新

受は、頻繁の間後から程権を ですりの地は嘘を一つでると、その方へ入って行った。 夜の女を連れていれ



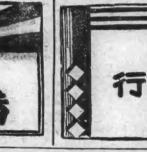
|サストピューロ 五月十八日

3 鰻鰻 食道樂 か 京朝日通日本荷角 いろき 井ば 電話三九三六巻





自信と誇をもつて



●三碧の人 物事盗滯を来す

へて見込徳ひの組り易き日二黒の人・埼明きさうに見

て和順を旨さし内外に席せ



に行ふ時は至つて青なり

之を用ふるの一途 に用ひて美味 あらゆる調理 經費を削減す 手間を省き





よっ

断然起ち

大痛撃を加へん

鄭國務總理

榮重の祝鮮を述べ同伙分群去 東軍司令部に武職元帥を訪問 が昭務總理は八日午貞十時間

交渉に関

我政府の建前方針

関する

安東取引所の

相関を基準さして賃貸が率一、賃替比率問題原則さして

中に我観の歌向表示す る場中に我観の歌向表示する場

る然し米鏡が日本側でこれ と上れば質つて賞ふが便利で と上れば質つて賞ふが便利で では主さして木崎の有す でしては金路僧も少く。

、信替安定問題各員が全の 定された医替比率で

(東京八日龍画館)

央軍の 訌

に遭ひ演水に沿ふて陝西に

東支

入鐵

の買收は

?

した賣却金を

要求

すまい

介石は方振戦の耐伐戦命を最 中央の方針に観らざる為、蔣

四方向軍(約到令徐列前)であり、 を設立するもので兵力は第一でことに新ソヴィエート国

金に對し一定

第七年九南節兵力一萬を行合衆第二軍軍長賀睢の下に 軍長質難の下に一の母嫌叫で練司

取扱品目

境及び河南。安徽省境にあ本區は湖北。河南。安徽省 \$1360610416104344064464464646464646464646464146416464646

衛ムボース工道具一次

類類物式類

Zammunummunummana

百物店 其他金物荒物 三笠町二丁目(演藝館前)

電話二二四〇番

高

銅鎖輸賦力細工● 共和商店 二目丁六町士富京新番七 二三 二話電

對に出進線城長

我軍は長城線確保の根本方針に從ひ、 は忍、もはや徒らに坐して 彼の挑戦を甘受する能はず きのふ發表さる

甘受する能はず 軍は隱忍に隱忍を重ね今日に及びしも く熱河省内に進入し、 興隆縣方面に於ては、 乃ち断然起つて彼に一大痛撃を加へ、 我の長 第一線諸隊をして應戦にいどまなからしめつつあるの 作戦せる諸隊を長城線に歸還せしめたるに、 密かに便衣隊を増加し我を奔命に疲れしめんごす 城線不進出を看取して増長し、 建昌營附近其他に於て執拗なる挑戦を反復し、 鳥許がましくも、 最早や徒らに坐して彼の挑戦を 既に長城を越にて深 遂に輕侮態度に 曩に際東地區に 飽くまでその挑 支那軍は

新京金融組合への 低資割當决定 總額十萬圓 一人當り三千圓

二萬間である

、東支鐵道は水平ソ聯の操 を進出の具に供せられ充分 をの効用を見揮し、且つ現 形ではさした成績に上げる がの巨額の資却金を要求す

混亂の國、支那点

- 殊梁する共産軍の現状

新京總領

英國、公主樹二萬國。 四萬國。峨嶺三華國.

使。外務人民委員會長リーヴ311日モスコーに於ける太田大

の徹底を明し得るので歓迎ー掃し得且つ領洲交通説制

後七時五十分着列車で着任す 東館5花輪司法個事は九日年 東館5花輪司法個事は九日年

紛争解決の満洲國は歓迎

戦意志を挫折せしむるに決す

近く臨時總會を開く

六萬岡、旅順四萬國、大石橋でよっ六萬國、旅順四萬國、大石橋の十五萬國、外河に大三國、大石橋の大百國、八十五萬國城京

付領事に昇進(高等官五等)五 特京線領※館出中正一氏四日

氏はこのまで在京磯州側外交 日附依顧発本官さなつたか

一意見一

信會社設立 日滿合辨通

あす樞府に上程

東支限道は奉訴協定によ

營口四萬圓、四本街

に改正の認可を得五

司法領事駐在

割當は大体 理想にち

知資金 なるさ従来の

した関田新京金融組台長は語右につき總會に形勝七日間京 岡田組合長語る

信用貸付一千圓擔保貸付

初代領事に花輪氏

傳達式

元帥刀傳 達の

大事局景公浦浮六郎や栫は武人事局景公浦浮六郎や栫は武

十時より。軍司令部司令官臺中後七時五十分警点九日午前時軍省の松浦人本局長は八日に元帥刀及聯令を傳递する賞

観案を上程することをなった ・ の宮中県溜間に於て開きたの ・ の宮中県溜間に於て開きたの ・ は、来る十日午前十時よ ヴイエート版をもつてるる。 」、ソヴォエート臨時中央政 単西南ソヴィエ

カフヱー白馬出現!!

首都の皆様

美の殿堂、人生の樂園

突如
リオール
新京を
壓倒する

孫門軍衛長 本區の政治幹がは委員主席本區の政治幹がは委員主席本區の政治幹がは委員主席

白馬に求められよ

一夜の御慰安を

音の評議。結果報告後、審翻先の委員

向する協定御批准の件

守し。章江西岸地區の攬魚水新。等間の落根據地を保水新。等間の落根據地を保水新。

枕杉電原

丸柱木丸杭製

曙町二丁目二六番地

富士町二丁目十五八みくに湯後)

我西南。湘以南ソヴィニ

秋田商會木材作式新京支店 本社、大連支店(旅館 李天 陆二九六八

本溪湖石炭湖鐵指定販**商**

古林松花江玉砂利各種 木材各種

保証のに進出の機器が進出を でで、失敗した では、失敗した では、失敗した では、失敗した

新京日本橋通六〇

電話二 五六番

金物の御用は何でも揃ふ店

はこれが機関を第一高等女學中等教育機関の股間が必要さ

石につる荒木地方事務所長の

これで彼女達の悩みは解消?

一郎事、宣言、決論学の他

ではに公平安常な連盟であった。これで程志遠氏も完 会に吐食から隔離された輝 会に吐食から隔離された輝

先の第一。

原石書島有字田原原本地

保護者會を開催する

員で保護者の職務を行

5 (高庸(意)

6 一一

○ 三 ※ 百 ※ 百 第 西 排

あす意義

深き

憲兵記令

念日に

新京隊、神社に参拝

護者會

つて正千散すする豫定であるべ、関事に移り役員推薦を行

8 森松二

9 (字號三)

を明り家本會長司會挨拶を

長の講話あ

四廣場校保

%年度志願者三百名を豫想 ・中等校を新設 く决定

茶を濁するしても増財のままでは來年度の人學職は言語に絶するは 同校では近く堵築工事を取象ぐこさになつたが、本年度はこれで何ってただ一枝に限られてゐるのでその殺倒振りも想像に購くはない、こは中學校新設によつて護分緩和されたけれざも女子の方は舊來そのま新京では人口の敵増ささもに、各中學學校さも収容離に悩んでゐるが失業群が答に殺倒してゐる一方。上級學校への志望が減6うさはせな失業群が答に殺倒してゐる一方。上級學校への志望が減6うさはせな

電場にも記載の ・ では ・ でも ・

開銷信記者大會は七日午輸九場代表會確求に第一回編幹新

憲兵制度布かれて六十年編束 事變後第二回の源兵紀念日を 第令整列小山中佐指揮の下に 数歿者慰臘の請拜を官や事さ

號取換へ

范家屯署に

スポーツ熱再燃

翻翻

○{公共四世

きのふ庭球コート開き

盛大に擧行さる

で平銀、脳谷組によつて試合
緊張味を見せ嫌定のメンバー

動會準備

委員會を開く

建國記念運

[漢井四]三[字野

勝取

接戦又接戦の機多場面を轉廻の幕は切って落さたが豫想以

試合は恙なく進行して優勝戦

的に単行する事さなつて居る紀念大運動會を大月中旬大々の測別地文教師では第二回建設

に移り高橋署長宇野組賢河田

臨和會、各省特別區の各代表五日間東្。湖麓、支数部、五日間東麓。湖麓、支数部、

者中央委員會を開催する事

で

自動車の番

西茂塩小単校では來る十日午一非出席されたいさ

安東で開く

中會語の終つてスモンにて午一

戦札一個は四回である

取換へることになった因に番取り換へることに立者したので近く。一般に再の番號札號が新京署保安保 新京署保内の自家、整業自動

時より安東美倉堂に終て問

設置最も有力

工事に着手中である監網率安の御風影に萬一の不敬を慮つ て工事完成を見る這一時西廣 場校へ移し假奉安を行ふ事さなり九日朝校舎来だ清淨なる

能上で協和曾預事趙仲にを拳 路上で協和曾預事趙仲にを拳 はで設書した―

の結果。犯罪常時程志選氏 三ヶ月に且ろ傾虫なる艦に 督學の専門家に搬定を請ひ

員は勿論市民側議職師、郵便

和気藹々の内に説杯をわけ盛れ気藹々の内に説杯をわけ盛

幼乳兒審査

けふから

念よ始まる

後三時、直に賞品授與を行ひ機を演じたが輩に高機署長組職を演じたが輩に高機署長組

ても斯様な人を放棄してる 一年前十時高情署長からの挨拶なつた際である。それにし 日和に恵まれた一同に雀踊し事が判明したので不起訴さ 観宗は底門を埋め輻射の庭球はか神喪失の狀態にあつた 島事校等多数の参加者があり

女子にも教練精神

質施に決定す

産するこさにたつた受けられ で領域病院小児科診療室で審

地方検禁機で程志選氏不起訴程志選氏を設入事件は異に新京

大の状態にあつた事を理由されて、右に對し海司法所は長はた。右に對し海司法所は長はた。右に對し海司法所は長はた。右に對し海司法所は長はた。右に對し海司法所は長は大い。6合法的に且つ酸主会をいるをする機戰命督令してみるご事件當時の司氏との精神状態に疑問の點分多く係官は傾重を明する為法

程氏が事件書時心神喪

事に着手中である爲郷奉安」町小學校では現在校舎増築

程志遠氏の殺人

花家屯警報署内のスポーク、 熱は従来非常に沈滯跡であつ たがスポープをがは任以来署 人たかい高橋署長計割の下に同署長 底に工事中であつた底球コートが此程美事なる竣工を見た ので七日の日曜を利用しコートので七日の日曜を利用しコートので七日の日曜を利用しコートのでものではない。

一折角 てなければならなかたのであるが更に同ならなかたのであるが更に同 を有望戦されいづれ來年四月 は大体女子職業或は實利高等女 をべきかについて日下考慮中 は大体女子中等實業教育機關 は大体女子中等實業教育機關 は大体女子中等實業教育機關 は大体女子中等實業教育機關

ては他めて期待されるもの

一下文 具体化される。これが異現さるれば入學を希望する女見迷に取っては此上なき幅音であるさ同時に以上なき幅音であるさ同時になりを確認されるで

終つて勇壯なる分列式が行は本語し、更に奉答の辭を述べ権中依は、軍族授與の勅語を

お氣の毒な 女の子の立場 父兄の立場を同情して き起してるる今日組台員一同なくなの大蛟昌黄命禍を磨が泉の料序はいづれも押す 新京花柳界の

料理組合自ら申出

着ロード、クライブ胴は八日英國モーニングポスト特派配

の結果さして近く同組合では 自健的に各科亭の酒瓶で調査

すれ査はも

去る。四五日の州日に亘つて

協議會に出席山内少佐の土産話學校教練山内少佐の土産話

具体案はいづれ追つて决定

版はこの恐徹底

ービス改善

撃校出の秀才が失職してる は最も大きな脅威でなくて は最も大きな脅威でなくて 荒木地方師所長談 出来ない子供ほごより學校のだ、出来ない子供ならば 花柳界の名をはずかしめぬ様の一層この盛況を保ち新京の

近く悪魔はらひ

1とばかりに

一名あり。大島署で保護した 者男十名。女子五名で云本服 かさだつた。芝増上寺の道重 大倫配は廿八日に大島に行き 大施観鬼をして悪魔拂ひを行 念祭典を暴行した。 常日は土 には六日午前十時半より回答 に次日午前十時半より回答

艦艇の 建艦競爭は益々深刻化す 內容充實

四洋鐵那智、

衛卵の思想するには此の対

のは自己する史化して青れる情

留になった。

押收 明2677

氣溫と氣象

職である、大には樹地かに動い をである、大には樹地かに動い をである、大には樹地かに動い をである、大には樹地かに動い をである、大には樹地かに動い をである。大には樹地かに動い をである。大には樹地かに動い をである。大には樹地かに動い をである。大には樹地かに動い

特典があるので、飲んに

一・単校教練用さして機関銃

若くは軽機關鍵を貸與せる

これは雷地守備除さ交渉す

る事さなつた

教育参考資料さして

六特四十五分管列車で 放線協調會へ新京商業県校よ 放線協調會へ新京商業県校よ

可決し、その具体的力量は 前のて確定する事でなつた なほ新京商業學校より提案し 理事。有質學務課長、秋山佐。石川少佐、瀬耀側山西、栗林親學官。電部側原田中 あるが是非必要な事で、特か遅れたかの感が一口口、マニー 何でこれは 一可否一何でこれ 精神を女子教育に施すのひは諸問事項の数線 つた、本會脳で一番注目 観導其他各學校からの三十 施すべき事で頑揚與難なく に開州の女子に於ては常 名でなかくの盛况であ

W 様する質で5. 十二日朝婦の中観台等見物。十二日朝婦の中観台等見物。十二日朝婦 夫人、娘等四十四名乘込んでには、グワム島駐在武官家族 ながらやつて来たもので、 ある。横緒に四日間碇泊。 投フオース中佐以下 タンス廉冒 士兵百大十一名で一日

に入港した。同艦は四月一日は八日午前八時神戸かる横濱

グワム島を出帆各地を観測し

三乳

Ξ

笠〇

が澤山入荷

致しました

百貨店

赤

電話三八六八

4鳥警将艦ゴールドスター戦 〔横濱八日麓崎通〕米網がワ

艦日本見物 グワム島警務

四日間で事務所を第二條通りが期間は九日から十二日巻の A的安寮を行ふこさもなつた 度新京祝町太子堂に出張し大 大連の職田タンス製造店は今

りの低くもり りの低くもり りの低くもり 時計販賣並修繕 金屬及實 店計時廳佐

電話ニセ三〇番

日間午後一時年から同四時ま断京附属地の乳幼児審査會は 服店 和京女学校制服調製所 不 ス

回八年一月三十一日までの出

乳兄は昨年二月一日より

婦人を乘せ

婦人服

1月十日午後大時半より

民併せて申恭侯では、日本の一十十分をは、日本の一十十分をは、日本の一十十分をは、日本の一十十分をは、日本の一十十分をは、日本の一十十分をは、日本の一十十分をは、日本の一十分をは、日本の一十分の一十分の

中同者川縣師範學校講鮮版「班一行九十三名来京を騰さし、 さが教迎 を乗ね新嘉曾員の競撻を譲る度銭間新人名位には誓つて朝贊員都米省下され度職上候間新人名位には誓つて朝贊局都米省下され度職上候 八諸士に告ぐ (第二)併したでこれだけでは没質を助長するでせっから 会する事をすすめる一銭でも 分へ興味をひいてゆく時には かへ興味をひいてゆく時には

うろより。これを與へて導く「痛一」私はこの種の弥靜に

次は金の使

お金を絶對に與へないのは

何よりも危險です

つ恣癖を矯め



奢つたり買食ひり 金を持

0

(間)兄二人。姉一人の四番目の男の子でございます。四月から霧常五年になりまして、い。こうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお命だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお命だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお命だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお命だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお命だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお命だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお命だけだからよい様なものといっても、ここが出来るでございませうか。なは御参考のために申添へますが、身體矯正するここが出来るでございませうか。なは御参考のために申添へますが、身體矯正するここが出来るでございませうか。なは御参考のために申添へますが、身體矯正するここが出来るでございませうか。なは御参考のために申添へますが、身體 行末が案じられてなりません

の誘惑と 友への優越感

質つた経験をもつてゐなでさ がなく、お金で自分のものを 近お小遣を卸波しになつた事 お金を使つて自分の これが昂じると盗癖を作る かって人に何か買つてやるとうさします。そこへお金をようさします。そこへお金を ご他の子供が

があるわけですこの、金を のなごある位でする ふとの誘惑さ、劣等 一覧者は大きい歳よりは歳な 一覧者は大きい歳よりは歳な 手抜きをすると後の果りが恐ろし

6不供が常にほしいさ思つて せっ。そしてある顔になつた

残りのお金を貯めるこさがごれり、郵便局なごにあづけて ○ 別人ど何の響きも映へないやう 焼き番く敷焼きの はあるが後手である。 だが俗にいよから だが俗にいよから だが俗にいよから だが俗にいよから だが俗にいよから しょう かんど しょうである。 來る大力 高邁なる見識から カフオンミカメラの融和した 強選現在の名様琴家ヤー、コ のフェが共演してググソニヤ ではない。 の名子役フェールを中心に 素晴らしさによつて、カフォンミカメラの助

たる高温なる見職から來る大力にも似 これは確に急所であり又大量と

米闘

(自二子は捕獲の要き目に遭遇すれ と言つてまさから(と) とがりは(り) とがりは(り) とがりは(り) とがりは(り) とがりなると黒(な)と掛けて でもある。なぜかと言ふに自が おしそこを手抜きでもすると属 すらを改めて行くのである。 すると自は中腹のがへ駄 でもある。なぜかと言ふに自が 水んで逃げなくてはなられ。

を)と突り辿り白(わ)なら黒(に白(る)と大綱走すると黒(の)と大綱走すると黒(の)と大綱をすると黒(の)と変めて来た峰 (か)と約へるのでも

圍碁新手合(層の用)

中間の批判を示ばしてそるのでもれから無は悠然と(れ)に 無の打ち得になって丁ふのであ

物をお母さんに根続するなものを質はないやうにこの頃になったも同時に (第三) かうして自分のお金

死してこれを譲渡する事を導

お金を使ひ度いための

獨逸母性愛映畵 長春座上映

ンの鳴る味」は原作者不明で 此の映画の原名「ヴァキオリ テーマは平凡である。 まる絞らであらう

一日の長さ

ァエール少年の無星の如きの映畵界に於て獨乙のハン

名子役で言へば米観のタヤフ

なモンタージニを利かして

トに迫る程すごい手腕を見

答ろはかうすればきつき戀ち であれかうすればきつき戀ち

す所以ではありますまい。か 態度は決してこの種の癖を治に異へない、渡すまいまする 間の末來ル十五日より、座に於ては大連常盤座で

である利用されたが便利です を越へて」の悲曲以上の巧が

口能力有数の機構車 海の外から

く能力ある機関車を所遭した り起では、一理の長列車をひ

明する云ふ

是非 御用は **亜細亜製靴會社** 干代田製靴會 特約店 看話二九五二

- 東春長

山海師草分邦人の興味ある建談會

和洋酒食料は

電話一二二二一番

是非吉野町

岡案ポスター 定数師具トレースタールの 手事 析报製ス版扱內 電話三七七六番醉鮮旅館內 野三社

と荷乃原後略に突貫して行つ

かつて

合体するで続く切れ百五の観光をはいい、国大を除るをに使れば、国大を除るをに使れば、国大を除るを 新 良兩內物 荷 着 御案內 ガ 干 ブ 竹ラシサ箒竿

殺するによって

77

食料品 大和通り 帯道モスト

三浦洋行

電話二五六七番

來る十五日は春季大祭

雨防ガル

9

新京東一條通

三宅

提灯店

製城金

の解剖..... 0 漢 樂學博士

三十代の有閑夫人ごある女給の告白女 人 生 活 苦 闘 錄…… 女丈夫岩佐女史六十年の思ひ出……※ 銃後の女性のカ... 竹中俊子夫人を訪ねて… 全帯の指導方針・ 團生體活 ・・・思ひ出の大・婦人會 想… 大連聯合婦人園の活動 天 *批編輯 · 本社婦人配者 婚人配看

(定價一部五十錢) 世三二九四番 八目次班) 満洲雑誌界の 京 Ti. 月。

満洲の再認識… 聯盟脱退後の國際政局… 世界經濟會議と滿洲(卷頭言)…… 五月號(第一卷第五號)日次 ·國東軍器謀及 胸外務大臣

新満鐡改革論の 自主外交の東洋平和確立 …… 砂東ミ米國の 滿藏增資と經濟統制策… 建設途上の滿洲 ピロピデヤンの重大性 東支鐵道問題と蘇聯の使命 政府の滅鐵監督方針… 推洲國の經濟政策檢討… 撞頭 ……黄族院歸員男假 國

創作ヨーヨーは跳ねる……噌 荒 水 大 尉…… 熱河省派遣施掠班の活躍 質業教育擴充の急務…… 路總局の陣容を觀る 共人種を利用せよ 亚州出身の三羽鳥… 滿州景氣報告書 その機構さ普脳部の人物月旦 丸救助の追憶… 小林丁水作詞

14

親切確實ナ地場

行

御

三笠町三丁目八番地

盯野古春县

士

吉野町

丁目二番地

新

京

大の四三四三四三四三

多型

たいのかいま

新京崗科醫院假療養所 京日ノ出町二丁日二番地日出館三階十號室 院長班旗和對松田德

(下宿屋ノ三階)デ(目下本院建築中ニ付) 四ノ治療ヲ始メマ

々此新京二移住シテ來マシテリ始マルト感シマシテ今般態々東京ヨリ 遙拙者ハ平素、日滿人眞ノ融和ハ先ラロ歯ヨ 口腔

外科、小兒科、加工補綴接吻科般治療、電氣治療科、齒列矯正科、

シタカラ陸續御來院ヲ期

電話三七三二番

●の花

酒と女は満點

門四三番

車

店

東

一四三六番通

12

人無四打入一箱金十五圓也

御電話次第御屆け致します

の新ビールです

自

各種自轉車

命

は

しれこそ新人の要求せ

日九月五年八和四

(可認物便郵替三年)

京日

建築材料

和洋家具、敷物 **开品雜貨**、 文房具

品川洋行新京支 木店 大

大日本ビール會社特製品

設計 精質 昭和土木合資會社工事の大小を不問御一報次第即時技術資を同はせます 正事の大小を不問御一報次第即時技術資を同はせます

昭和土木合資會社新

電話園二九九三番船町四丁目拾九婁地

ツネに新京一のカ

新京一のニンキは

新京ノ青柳

チを有す

京出張所

建の

局 E

0

針

如

ス

味 白 瓶 乙

色

しもステキです

日本 トラン

廉 睿 店

をノーチップタイムとし御奉仕致して居ます精々御利用の就きましては皆様の御書食の御便宜を計る爲め左記の時間開店早々に拘らず毎日滿員の盛况を穀り厚く御禮申上ます開店早々に拘らず毎日滿員の盛况を穀り厚く御禮申上ます 一葉ランチ(紅茶附) 金五十錢ギー時ょりノーチップタイム

有格の鯛すき

間以中越

食

道

祝町鲜銀北拱

オヤ

吉野町三丁目(長春座前)

レストラン

荷馬車運送業開店御案內

中般左記で荷馬車運送業を始めました何卒御用命

建築用精材料其他一般貨物運送の利用族に建じます。

荷馬車運送業

南

司

電路三〇九〇番

胜支 4

大學和大學

座を占む、實に滿洲の文化的開發を指導聞として最古の歴史を有し、多年扶植培聞として最古の歴史を有し、多年扶植培問が北方支那の言論界に於て、断然之の王が北方支那の言論界に於て、断然之の王がは、多年扶植培

斯京日本債績 動機

日除ハ是非当店へ店頭装飾ト 東京日高金 申込所 个 椭 因 鉄 工場 新京入船町四丁目/三 • 水道 • 衛生工事 • 佯灰加工

工事。建材製造販費 吉 行

事 請負 電話ニニ人三番・工場ニ・七六〇番

水煖

新

着

3 3

生道房林 陶用材工 器品料具

「建築界ノ第一線ニ進出セル店」 「建築界ノ第一線ニ進出セル店」 「建築界ノ第一線ニ進出セル店」 「建築界ノ第一線ニ進出セル店」 「建築界ノ第一線ニ進出セル店」 根京室町二丁目九番地 一日

3

京日本横通六〇 元 日 日 日 五 七 春 洋 行 Zanaranemananananananan

• пининини прини

一 珈 番 投 植 柏 莽 茶 茶 茶 茶 茶 茶 茶 ベルセット トト 経 経

御料理 新京三笠町三丁目 梅 月